

令和5年度

おし 行田市立忍中学校

防災体験学習



全学年

特色

- 忍中学校では、災害発生時の避難所に指定されていることから、避難所開設に中学生が助けられる側から助ける側に少しでも協力できるような防災教育の充実を図っている。授業で自然災害を想定した避難訓練や避難時の共助を学ぶ防災ゲームを行うとともに、地域と連携した防災用品の試用や非常食の試食などの防災訓練に積極的に参加している。

生徒の感想

- ダンボールで作ったベッドでも、工夫によっては、十分にベッドとして使えることが分かった。この体験を家族にも話してみたい。
- 災害が起こったときの避難所では、私たち中学生でもできることがあると思うので、今回の防災体験で学んだ内容を生かして、困っている人を助けられるようにしていきたい。

成果

- 避難所の運営に中学生も協力するというテーマで、実際の避難所を想定した体験としたことで、生徒の防災への関心を高めることができた。
- 地域の方とともに防災体験学習を行ったことで、地域との交流を深めることができ防災意識の共有を図ることができた。